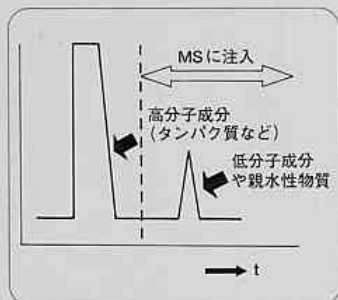
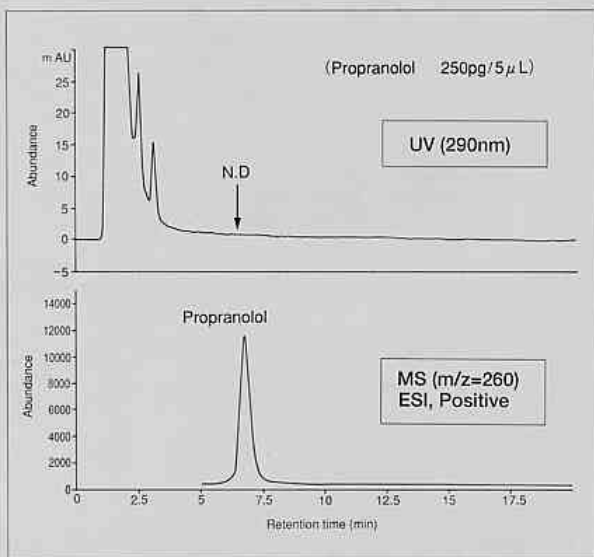




本号のカラム	Shodex MSPak GF-310シリーズ、GS-320シリーズ
本号のサンプル	プロプラノロール、TDM対象薬物、ハロペリドール

Shodex MSPak GF-310/GS-320は 生体液中の薬物を前処理なしに分析できます



- 直接分析可能
- LC/MSにも対応

図2. GF-310/GS-320を用いた分析

Column : Shodex MSPak GS-320 4B (4.6mmID×50mm)
 Eluent : 30mM CH₃COONH₄/CH₃CN = 60/40
 Flow rate : 0.25mL/min
 Column temp. : 40℃

図1. 血漿中プロプラノロールのLC/MS分析

GF-310、GS-320はGPCモードにより生体液(血清、血漿など)中の薬物とタンパク質を分離するため、除タンパク質等の前処理を行わずに生体液の薬物を分析することができます(図2)。LC/MSの場合、タンパク質がMSの装置に入ると装置を汚す可能性があります、GF-310、GS-320は最初にタンパク質を溶出させるため低分子のみをMSに注入することができ、MSの装置を汚しません。GS-320はGF-310より親水性が高い充てん剤を用いておりますので、GF-310では保持の強すぎる薬物の迅速分析に有効です。

